

<給食放送資料>

七夕こんだてのお話

今日は七夕こんだてです。七夕は、7月7日の夜、天の川にへだてられた織姫と彦星が年に一度だけ会うという伝説にちなんだ行事です。昔はこの夜に願い事を書いた短冊やかざりを笹のはっぱにつるして星においのりしたり、たらいに水をはって梶のはっぱをうかべ、そこに織姫星と彦星のふたつの星をうつして織姫と彦星が無事に会えるようにいのりました。今日の給食は、天の川をみたてた七夕汁、その川をいきおいよくおよぐあゆをイメージした、あゆの塩焼きです。